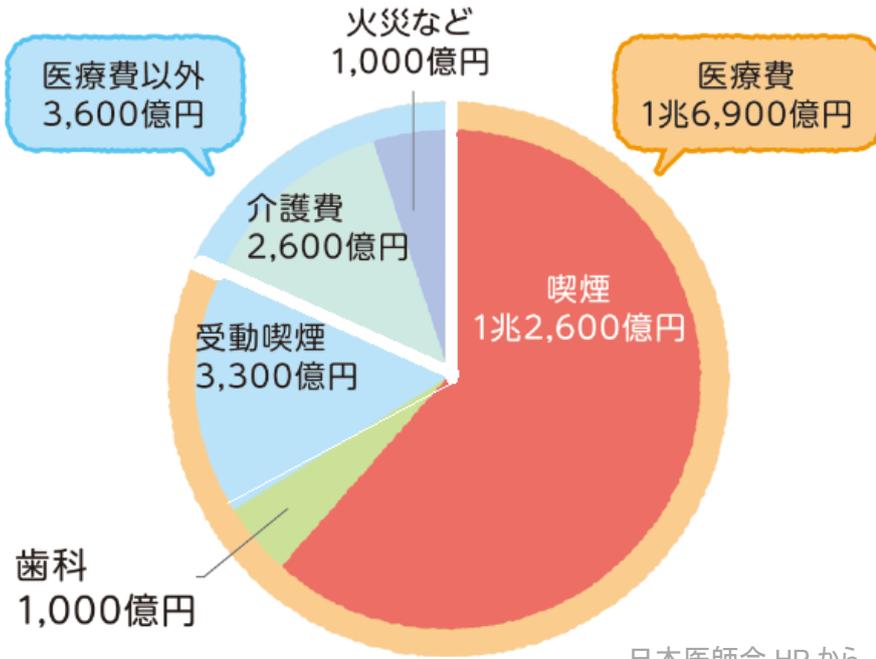


週刊 タバコの正体

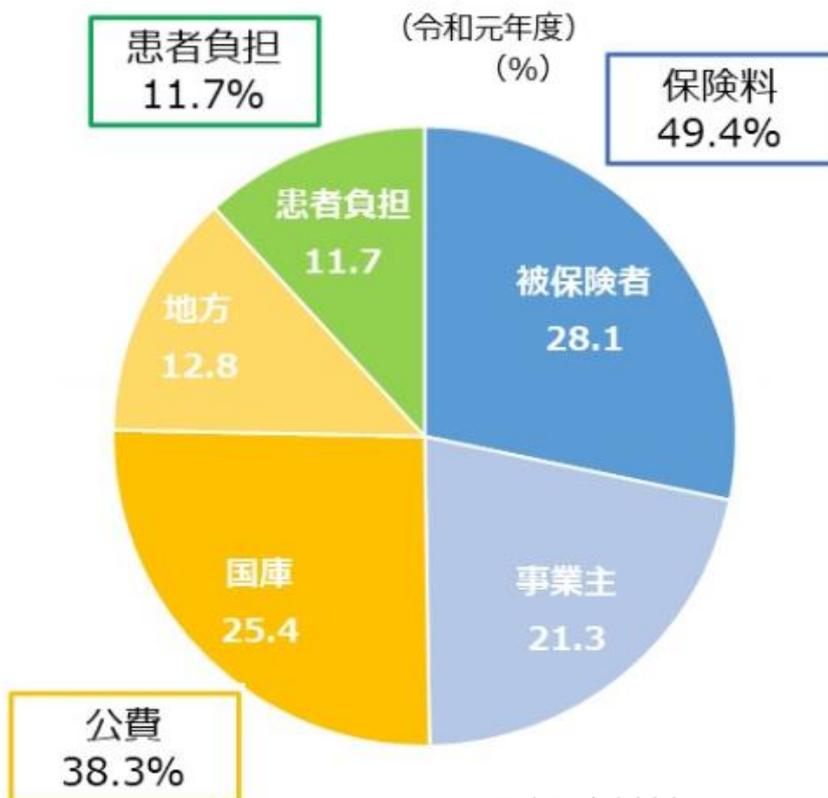
たばこによる総損失額

計2兆500億円 [2015年度]



日本医師会 HP から

日本の国民医療費の負担構造 (財源別)



MEDIUS HP 医療環境応援宣言サイトから

有害なタバコを吸い続けると健康を害し何らかの治療を受ける確率が高くなります。喫煙者自身のみならず、その煙を吸わされる受動喫煙を受けた人たちも同様に治療を受ける確率が高くなります。すると左図に示すように、その医療費は両者あわせて1兆6900億円にもなるのです。

タバコを吸わなければ発生しないかもしれない医療費がこんなにもあるなんて、君たちはどう感じますか。

ところで、この医療費は治療を受けた人が全額支払っている訳ではない事を知っていますよね。

日本には国民皆保険制度などによって、左図のとおり国民(被保険者)が支払っている保険料や国や自治体、事業主などが負担する仕組みがあるので、患者負担が少なく済むのです。

と言う事は、タバコが原因の医療費の一部も国民が負担している訳ですから、タバコを吸わない人も「私には関係ない」と言っていないと思いませんか。

そう思うと医療費をおさえるため喫煙者を減らしたいですね。

産業デザイン科 奥田 恭久